

# 函館北ロータリークラブ会報



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

2017~18年度 国際ロータリー テーマ

ロータリー：変化をもたらす

2017~18年度 国際ロータリー会長

イアン・ライズリー

深瀬晃一 会長 テーマ “地域を愛し、地域を育む”

★会長 深瀬 晃一 ★幹事 斎藤 秀司

《第2576回例会》第9号 9月20日(水)

## 本日のプログラム

早朝例会 洞爺丸慰霊碑清掃

清掃奉仕 午前6時15分～、例会 午前6時45分～

2017~2018 <第2575回例会>

第8号 9月13日の記録



9月13日 卓話  
函館管工事業協同組合 理事  
斎藤 秀司 氏

- ◎司 会 深瀬 晃一 会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト
- ◎会長報告 深瀬 晃一 会長
  - 函館東RCより60周年記念式典のお礼状が届きました。
  - 理事会報告
- ◎幹事報告 斎藤 秀司 幹事
  - クラブ活動計画書・報告書が出来あがりましてのでメールボックスに入れております。
  - 次週20日(水)は早朝例会となっております。
  - 和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧いたします。
  - 他クラブ情報 9月26日(火)函館東RC、函館セントラルRCは共に夜間例会、28日(木)函館RC、29日(金)函館五稜郭RC共に移動例会となっております。
  - 10月13日地区大会のゴルフ大会、現在約50名の申込みです。70名は参加して欲しいとの事で、あと20名です。特に函館地区は7名と寂しい状況です。
  - 松橋会員が鎖骨を痛めてしばらく休みます。出席免除の手続きのため、例会終了後理事会を開催します。
  - 野球大会の案内を後日FAXします。開会式は10月9日午前8時旭岡球場、表彰式は10月15日10時30分からです。残念ながら地区大会と被っています。

- ◎親睦活動委員会 増山 正 委員長  
ニコニコBOX投入報告  
深瀬会長・増田会員・山下会員  
……斎藤さんの卓話楽しみにしております。  
森会員・小笠原会員・弗田会員  
……秋晴れの日が続きますように!

- ◎卓話「函館の水道の歴史」  
函館管工事業協同組合 理事 斎藤 秀司 氏  
元町配水池の話をしめます。去年9月に管工事組合の全道大会が函館で開催されました。その余興係を担当し西高書道部にパフォーマンスのお願いに行ったところ、何を書けばよいのか4文字くらいの言葉を考えて欲しいと言われ悩んでいました。たまたま元町配水池に行き、そこの噴水に「清泉滾滾」とあったのでこれをお願いしたところ、何という意味かといわれ、そこから函館の水道の歴史を勉強しました。

資料を読みます。「函館市民は、明治初期から中期にかけてコレラと大火に苦しめられていました。特に飲料水を介して伝染するコレラは、貿易港である横浜・函館・長崎より侵入し全国に広がりました。当時の函館市民には、なすすべがなく大変多くの犠牲者を出しました。コレラと大火から逃れるには、綺麗な飲み水と、火を消す為の水、すなわち近代水道の創設が

必要不可欠でありました。明治22年先人の情熱と努力が実り、横浜に次日本で2番目の近代水道として元町配水池が完成しました。」

横浜はすでに廃止されているので、現存する近代水道では函館の元町配水池が日本最古となります。

ただ芝生があるだけで、この真下が貯水池です。いまはコンクリートでふたがされて見えませんが、昔は開放されていました。いまでもこの水を西部地区の方が飲んでいます。番屋も当時のままです。現存する最古のものなので、近代土木遺産に認定されていて、函館として紹介できるすばらしいものです。赤川の取水地から高低差だけで元町まで水をひっばっています。近代水道の定義が難しいですが、井戸ではなく铸铁管を使い、配管で水をひっばるのが近代水道のカテゴリーになるようです。



北海道新聞の今年1月の新聞記事を紹介しますが、水道が完成したとき、三日三晩みこしや山車が街中を

練り歩き、大騒ぎだったと書かれているようです。

「清泉滾滾」の意味ですが、明治22年元町配水池の通水式当日、函館新聞に掲載された祝詞の一節『幾多の財をなげうち幾多の心労を積み赤川の水流を導き来て当市を横流せしめ滾々たる清泉ここに噴出するを見るに至る…』を引用したものであります。今回は言葉から歴史を振りかえってみました。



函館水道創設100周年を記念し整備された噴水池「清泉滾滾」は、水道局（現企業局）職員により作られた銘文であります。

また、水道100年誌という記念誌が会社にあり、読んでみました。なぜ函館が日本で2番目に水道が整備されたのか。黒船でペリーが来航し下田と函館が開港したと同時に疫病も入ってきてしまい、コレラが船員から函館の街にうつり水を汚染しました。水からコレラに感染し、まずは水を良くしようとのことで、貿易港から水道が整備されていったようです。

函館でコレラ予防対策で活躍されていた方に「深瀬鴻堂先生」という方がインターネットででてきます。深瀬会長のご先祖さんのようです。明治の開港時に函館のコレラ予防に功績があったということです。

(会報担当者：渡部 二康 委員長)

## いま空前のペットブームです。が！！

いぬ、猫の引取り数は約47万頭(環境省統計)で、殺処分率はなんと97%です。

(動物愛護管理法：373,518頭、狂犬病予防法：93,797頭)

いわゆる迷い犬・猫は20%(狂犬病予防法に基づく徘徊個体数)にすぎず

実は圧倒的に飼い主もしくは、ペット業者からの持込です。

不要な命を増やさないために不妊虚勢手術を推進しましょう。

子供からのおねだりによる安易な飼育は飼育放棄につながります。

犬も猫も10年以上は生きるのが普通になってきています。(最長は20年を超えます。)



函館北ロータリークラブ 伴侶動物委員会 会員番号わん 弗田和則

(広告掲載：弗田 和則 会員)

## ◎ 8月30日出席報告 (森 秀樹 委員長)

会員	20名	出席率対象会員	19名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	14名	当日欠席	5名
他クラブ出席	3名	出席合計	17名
出席率		89.47%	

## 次回のプログラム

2017年9月27日(水)

卓話「函館市の児童館について」

函館市子ども未来部次世代育成課 課長 小林 氏

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番